

平成24年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社トーエル

コード番号 3361 URL <http://www.toell.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中田 みち

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理部門長

(氏名) 山中 正幸

TEL 045-592-7777

四半期報告書提出予定日 平成23年12月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第2四半期の連結業績(平成23年5月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第2四半期	10,535	12.3	553	26.0	497	29.8	267	69.4
23年4月期第2四半期	9,378	6.6	439	△4.3	383	△1.4	157	△43.6

(注) 包括利益 24年4月期第2四半期 264百万円 (131.6%) 23年4月期第2四半期 113百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第2四半期	13.76	—
23年4月期第2四半期	8.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年4月期第2四半期	20,107	9,494	47.2	489.26
23年4月期	20,411	9,425	46.2	485.65

(参考) 自己資本 24年4月期第2四半期 9,494百万円 23年4月期 9,425百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	—	—	10.00	10.00
24年4月期	—	—	—	—	—
24年4月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,350	9.4	1,410	18.8	1,350	15.9	700	27.7	36.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年4月期2Q	19,415,040 株	23年4月期	19,415,040 株
24年4月期2Q	8,458 株	23年4月期	6,961 株
24年4月期2Q	19,407,675 株	23年4月期2Q	19,408,689 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災により落ち込みましたが、サプライチェーンの建て直しに伴い上向きの動きが見られるようになりました。しかし、その後に発生したタイ国での洪水被害が日本企業へ与えた打撃や欧州通貨危機は、国内経済環境に大きく影響を与えています。

このような状況のもと、当社グループは3月に発生しました震災以降の放射能漏洩問題に端を発した飲料水への再認識や、一部水道水からの放射性物質の検出による乳幼児への摂取制限のために、「安全」「安心」なボトルウォーターへの関心が急激に高まり、第2四半期累計期間ではボトルウォーターの販売数量は前年同期比47.3%増となり、期初に設定した業績予想の上方修正に寄与いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高10,535百万円（前年同四半期比12.3%増）、営業利益553百万円（前年同四半期比26.0%増）、経常利益497百万円（前年同四半期比29.8%増）、四半期純利益267百万円（前年同四半期比69.4%増）となりました。

セグメントの概況は次のとおりです。

①LPガス部門

震災の影響による電力供給不足情報は、エネルギー全体の節約志向をもたらしましたが、LPガスの販売数量の拡大に注力した結果、前年同四半期並みの数量実績を確保しました。原価については上半期の輸入価格が1トン当たり約200ドル高騰したことにより増加いたしました。この結果、売上高は7,480百万円（前年同四半期比1.3%増）となり、セグメント利益は766百万円（前年同四半期比19.3%減）となりました。

②ウォーター部門

震災発生による放射能漏洩飛散のニュースが与える消費者への心理的不安は、9ヶ月を経た現在でも衰えず、飲料水への「安全」「安心」を求める結果からボトルウォーターへの新規注文件数は前年同四半期比6.4倍となりました。「安全」「安心」に加えて、いつでも温水と冷水が利用できる「利便性」が認知されたことも新規顧客の増加の原因になっております。

この結果、売上高は3,054百万円（前年同四半期比53.1%増）となり、セグメント利益は685百万円（前年同四半期比104.6%増）となりました。

(特記事項)

当社が保有する土地、倉庫スペース等の資産の有効活用から始めた水耕栽培による植物生産は、金沢区鳥浜での栽培に成功し、厚木工場内に「厚木グリーンファーム」として大型の植物工場を完成させ12月には出荷する予定であります。

また、大町工場内には養殖工場として「とらふぐ」の育成施設を建設中で、試験飼育を開始いたします。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ304百万円減少し、20,107百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金526百万円の減少等により1,356百万円減少し、固定資産は、リース資産481百万円の増加等により1,057百万円増加しました。負債は、支払手形及び買掛金が618百万円減少したことにより373百万円の減少となりました。また、純資産は前連結会計年度末比69百万円増加し、9,494百万円となり自己資本比率は47.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月期の通期の業績予想につきましては、平成23年6月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。気候変動やC/P価格及び円/ドル為替の動向などの不確定な要素があり、今後業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,232,456	1,876,059
受取手形及び売掛金	3,067,094	2,540,557
商品及び製品	1,014,541	1,022,217
仕掛品	4,249	4,791
貯蔵品	147,809	91,872
その他	759,553	333,093
貸倒引当金	△20,879	△19,920
流動資産合計	7,204,824	5,848,672
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,314,778	2,659,575
機械装置及び運搬具（純額）	1,468,476	1,422,110
土地	5,144,503	5,144,503
リース資産（純額）	1,368,268	1,849,283
その他（純額）	243,341	132,602
有形固定資産合計	10,539,368	11,208,074
無形固定資産		
営業権	854,394	1,180,064
その他	118,354	97,081
無形固定資産合計	972,748	1,277,145
投資その他の資産		
その他	1,772,932	1,849,118
貸倒引当金	△104,193	△96,461
投資その他の資産合計	1,668,739	1,752,656
固定資産合計	13,180,856	14,237,877
繰延資産	25,982	20,592
資産合計	20,411,663	20,107,141

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,052,266	1,433,963
短期借入金	250,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	991,104	1,003,075
未払法人税等	281,824	232,791
賞与引当金	133,825	141,001
役員賞与引当金	30,000	15,000
その他	2,206,600	2,341,702
流動負債合計	5,945,621	5,467,533
固定負債		
社債	1,480,000	1,380,000
長期借入金	1,425,573	1,340,236
長期未払金	206,015	86,191
退職給付引当金	235,199	245,068
役員退職慰労引当金	480,856	491,479
その他	1,212,933	1,601,692
固定負債合計	5,040,577	5,144,667
負債合計	10,986,198	10,612,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,282	555,282
資本剰余金	1,272,666	1,272,666
利益剰余金	7,559,026	7,632,064
自己株式	△2,412	△2,879
株主資本合計	9,384,562	9,457,133
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	40,902	37,807
その他の包括利益累計額合計	40,902	37,807
純資産合計	9,425,465	9,494,941
負債純資産合計	20,411,663	20,107,141

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年10月31日)
売上高	9,378,154	10,535,131
売上原価	5,332,728	6,060,049
売上総利益	4,045,425	4,475,082
販売費及び一般管理費	3,605,805	3,921,365
営業利益	439,620	553,716
営業外収益		
受取利息	13,153	7,045
受取配当金	3,636	3,667
賃貸収入	9,985	14,081
スクラップ売却収入	15,018	16,070
その他	22,067	15,708
営業外収益合計	63,861	56,573
営業外費用		
支払利息	59,186	61,290
為替差損	27,321	13,802
その他	33,275	37,315
営業外費用合計	119,783	112,407
経常利益	383,698	497,882
特別利益		
固定資産売却益	316	53
特別利益合計	316	53
特別損失		
投資有価証券評価損	8,860	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,588	—
特別損失合計	28,449	—
税金等調整前四半期純利益	355,565	497,936
法人税、住民税及び事業税	188,851	224,831
法人税等調整額	9,018	5,985
法人税等合計	197,870	230,817
少数株主損益調整前四半期純利益	157,695	267,118
四半期純利益	157,695	267,118

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	157,695	267,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,712	△3,095
その他の包括利益合計	△43,712	△3,095
四半期包括利益	113,983	264,023
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,983	264,023
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	355,565	497,936
減価償却費	410,282	471,801
営業権償却	391,235	231,431
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22	△8,691
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,650	7,176
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,477	9,869
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	30,404	10,622
受取利息及び受取配当金	△16,789	△10,713
支払利息	59,186	61,290
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,588	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△316	△53
売上債権の増減額 (△は増加)	727,221	528,069
たな卸資産の増減額 (△は増加)	21,446	47,716
仕入債務の増減額 (△は減少)	△601,260	△618,054
割賦未払金の増減額 (△は減少)	△9,391	△3,447
未払金の増減額 (△は減少)	△25,524	△71,510
預り金の増減額 (△は減少)	18,978	△23,685
その他	△14,814	△64,536
小計	1,382,917	1,065,219
利息及び配当金の受取額	6,524	10,628
利息の支払額	△52,803	△58,983
法人税等の還付額	—	1,759
法人税等の支払額	△177,738	△268,092
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,158,899	750,532
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△206,943	△275,042
有形固定資産の売却による収入	2,163	783
無形固定資産の取得による支出	△301,725	△318,584
投資有価証券の取得による支出	△48,894	△569
関係会社株式の売却による収入	—	490
貸付けによる支出	△10,680	△31,760
貸付金の回収による収入	34,611	50,872
保険積立金の解約による収入	3,171	6,421
保険積立金の積立による支出	△14,585	△9,736
その他	29,264	△18,084
投資活動によるキャッシュ・フロー	△513,617	△595,209
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△60,000	50,000
長期借入れによる収入	400,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△440,849	△573,366
社債の償還による支出	△100,000	△100,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△114,251	△181,623
自己株式の取得による支出	△316	△466
配当金の支払額	△194,409	△194,926
財務活動によるキャッシュ・フロー	△509,826	△500,383

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年10月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,482	△11,337
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	111,972	△356,397
現金及び現金同等物の期首残高	2,039,082	2,232,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,151,055	1,876,059

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間（自平成22年5月1日 至平成22年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	L P ガス事業	ウォーター事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,383,296	1,994,857	9,378,154	—	9,378,154
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,114	—	15,114	(15,114)	—
計	7,398,411	1,994,857	9,393,268	(15,114)	9,378,154
セグメント利益	949,135	335,140	1,284,276	(844,655)	439,620

(注) 1. セグメント利益の調整額△844,655千円には、セグメント間取引消去△15,114千円と全社費用△829,541千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成23年5月1日 至平成23年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	L P ガス事業	ウォーター事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,480,968	3,054,162	10,535,131	—	10,535,131
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,047	—	23,047	(23,047)	—
計	7,504,015	3,054,162	10,558,178	(23,047)	10,535,131
セグメント利益	766,133	685,617	1,451,750	(898,033)	553,716

(注) 1. セグメント利益の調整額△898,033千円には、セグメント間取引消去△23,047千円と全社費用△874,986千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。